

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信／インデックス型	
信託期間	無期限（2016年1月29日設定）	
運用方針	<p>オーストラリア・リート・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として豪州の不動産投資信託証券に投資を行い、S&P/ASX 200 A-REIT Index（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	オーストラリア・リート・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、豪州の不動産投資信託証券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	オーストラリア証券取引所に上場されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

eMAXIS
 イーマックス

eMAXIS 豪州リートインデックス

第2期（決算日：2018年1月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「eMAXIS 豪州リートインデックス」は、去る1月26日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.jp/>

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S & P / ASX 200 A-REIT Index		投資信託 証券組入比	不動産 投信先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
(設定日)	円							百万円
2016年1月29日	10,000	-	-	3,304,168.64	-	-	-	1
1期(2017年1月26日)	10,864	0	8.6	3,637,828.20	10.1	97.7	2.2	168
2期(2018年1月26日)	12,097	0	11.3	4,027,132.98	10.7	97.2	2.7	204

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) S & P / ASX 200 A-REIT Index (配当込み) とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所の上場不動産投資信託の値動きを示す代表的な指数の1つです。S & P / ASX 200 A-REIT Index (配当込み、円換算ベース) とは、S & P / ASX 200 A-REIT Index (配当込み) をもとに、委託会社が計算したものです。S & P / ASX 200 A-REIT Index (配当込み) はS&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJI」) の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」) の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / ASX 200 A-REIT Index (配当込み) の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)		投 資 信 託 証 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2017年 1月26日	円	%		%	%	%
	10,864	—	3,637,828.20	—	97.7	2.2
1月末	10,926	0.6	3,658,950.37	0.6	97.7	2.1
2月末	11,517	6.0	3,821,830.18	5.1	96.4	3.5
3月末	11,773	8.4	3,878,842.64	6.6	96.4	3.5
4月末	11,607	6.8	3,826,606.89	5.2	97.1	2.8
5月末	11,248	3.5	3,710,333.75	2.0	98.5	1.3
6月末	11,483	5.7	3,818,675.44	5.0	97.0	2.1
7月末	11,378	4.7	3,786,129.01	4.1	97.9	2.0
8月末	11,324	4.2	3,783,369.46	4.0	97.2	2.6
9月末	11,563	6.4	3,835,495.65	5.4	98.1	1.7
10月末	11,637	7.1	3,860,322.63	6.1	97.9	2.0
11月末	12,047	10.9	3,977,783.91	9.3	98.8	1.1
12月末	12,593	15.9	4,190,076.46	15.2	97.2	1.9
(期 末) 2018年 1月26日	12,097	11.3	4,027,132.98	10.7	97.2	2.7

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

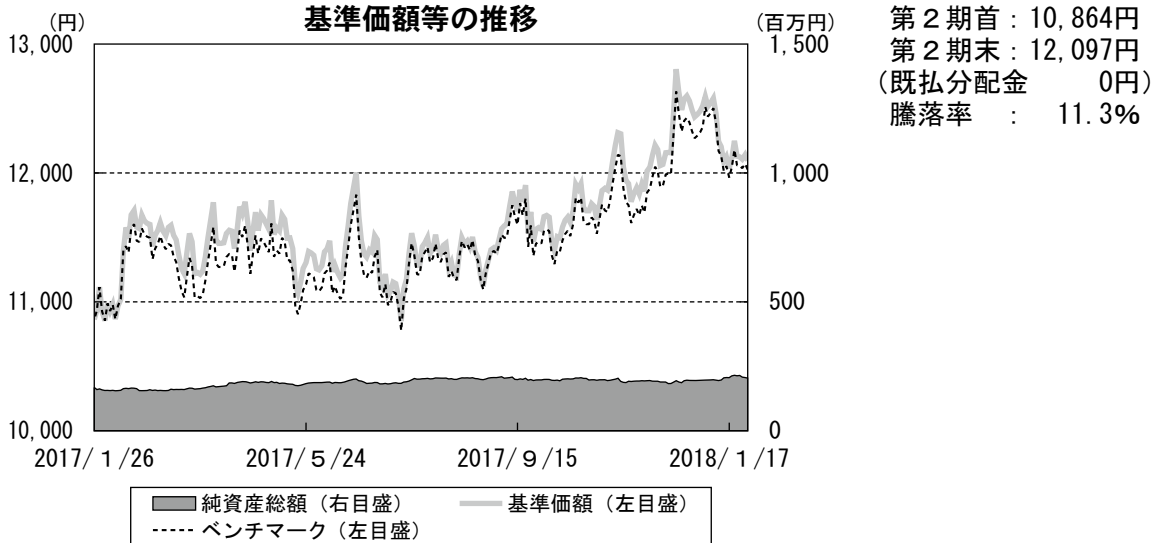
(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第2期：2017/1/27～2018/1/26)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ11.3%の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(10.7%)を0.6%上回りました。



基準価額の主な変動要因

上昇要因	原油価格の上昇などを受けて株式市況が堅調に推移するなか、豪州REIT市況が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。また、豪ドルが円に対して上昇したことも、基準価額の上昇要因となりました。
------	---

投資環境について

(第2期：2017/1/27～2018/1/26)

◎豪州REIT市況

- ・原油価格の上昇などをを受けて株式市況が堅調に推移するなか、豪州REIT市況は上昇しました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首に比べて2.8%の円安・豪ドル高となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

< eMAXIS 豪州リートインデックス >

- ・主として、オーストラリア・リート・マザーファンド受益証券に投資しており、これを通じてベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行いました。
- ・資産のほぼ全額をマザーファンドに投資することで、不動産投資信託証券の実質組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、豪州REIT市況とほぼ同様の推移となりました。

< オーストラリア・リート・マザーファンド >

基準価額は期首に比べ12.1%の上昇となりました。

- ・S&P/ASX 200 A-REIT Index (配当込み、円換算ベース) に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、同インデックスに連動する投資成果をめざして、運用を行いました。
- ・不動産投資信託証券の組入比率は高位を保ち、各銘柄の組入比率が原則ベンチマークに準じた比率となるようにポートフォリオを構築しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

＜eMAXIS 豪州リートインデックス＞
ベンチマークとのカイ離は0.6%程度となりました。

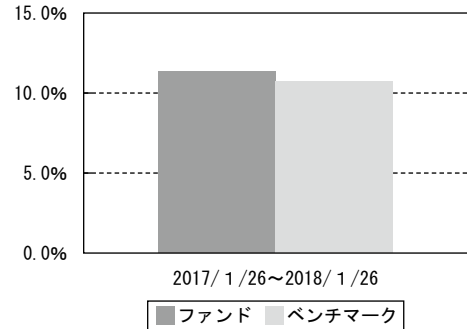
	マザーファンド 保有以外の要因	マザーファンド 保有による要因	合計
ベンチマーク とのカイ離	△0.8%程度	1.4%程度	0.6%程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しないことがあります。

◎マザーファンド保有以外の要因
ファンドの管理コスト等による影響は△0.8%
程度でした。

◎マザーファンド保有による要因
マザーファンド保有による影響は1.4%程度
でした。

基準価額 (ペビーファンド) とベンチマークの対比 (騰落率)



＜オーストラリア・リート・マザーファンド＞

ベンチマークは10.7%の上昇となったため、カイ離は1.4%程度となりました。

	組入比率 要因	銘柄選択 要因	その他の 要因	合計
ベンチマーク とのカイ離	0.0%程度	△0.0%程度	1.4%程度	1.4%程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しないことがあります。

◎組入比率要因
組入比率による影響は0.0%程度でした。

- ・期を通じてファンドの資産のほぼ100%をREIT (先物を含む) に投資しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを若干保有しました。

◎銘柄選択要因
銘柄選択による影響は△0.0%程度でした。

◎その他の要因
その他の要因による影響は1.4%程度でした。

- ・その他の要因としては、過去に割り当てられた非上場株式の清算分配金・配当課税・売買コスト・保管料等による影響などが含まれます。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第2期
	2017年1月27日～2018年1月26日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,096

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<eMAXIS 豪州リートインデックス>

- ・ファンド資産のほぼ全額をオーストラリア・リート・マザーファンド受益証券に投資し、不動産投資信託証券の実質組入比率は高水準を維持します。

<オーストラリア・リート・マザーファンド>

- ・S&P/ASX 200 A-REIT Index（配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、同インデックスに連動する投資成果をめざして、運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年1月27日～2018年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	76	0.653	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(34)	(0.294)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(34)	(0.294)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.065)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.015	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.009)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.006)	
(c) そ の 他 費 用	5	0.046	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.043)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	83	0.714	
期中の平均基準価額は、11,591円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年1月27日～2018年1月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
オーストラリア・リート・マザーファンド	千口 88,680	千円 146,494	千口 79,379	千円 131,434

○利害関係人との取引状況等

(2017年1月27日～2018年1月26日)

利害関係人との取引状況

<eMAXIS 豪州リートインデックス>

該当事項はございません。

<オーストラリア・リート・マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 283	百万円 8	% 2.8	百万円 1,373	百万円 105	% 7.6

平均保有割合 3.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年1月27日～2018年1月26日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2018年1月26日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
オーストラリア・リート・マザーファンド	千口 109,571	千口 118,872	千円 204,186

○投資信託財産の構成

(2018年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
オーストラリア・リート・マザーファンド	千円 204,186	% 94.3
コール・ローン等、その他	12,313	5.7
投資信託財産総額	216,499	100.0

(注) オーストラリア・リート・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (5,230,218千円) の投資信託財産総額 (5,244,553千円) に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=88.18円			
--------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	216,499,581
コール・ローン等	2,602,912
オーストラリア・リート・マザーファンド(評価額)	204,186,606
未収入金	9,710,063
(B) 負債	12,250,138
未払解約金	11,596,971
未払信託報酬	649,871
未払利息	3
その他未払費用	3,293
(C) 純資産総額(A-B)	204,249,443
元本	168,844,076
次期繰越損益金	35,405,367
(D) 受益権総口数	168,844,076口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,097円

<注記事項>

- ①期首元本額 154,658,218円
 期中追加設定元本額 209,996,505円
 期中一部解約元本額 195,810,647円
 また、1口当たり純資産額は、期末12,097円です。

②分配金の計算過程

項 目	2017年1月27日～ 2018年1月26日
費用控除後の配当等収益額	9,990,628円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	24,278,241円
分配準備積立金額	1,136,498円
当ファンドの分配対象収益額	35,405,367円
1万口当たり収益分配対象額	2,096円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況 (2017年1月27日～2018年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 446
受取利息	8
支払利息	△ 454
(B) 有価証券売買損益	10,364,865
売買益	19,351,612
売買損	△ 8,986,747
(C) 信託報酬等	△ 1,225,944
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	9,138,475
(E) 前期繰越損益金	1,136,498
(F) 追加信託差損益金	25,130,394
(配当等相当額)	(3,931,193)
(売買損益相当額)	(21,199,201)
(G) 計(D+E+F)	35,405,367
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	35,405,367
追加信託差損益金	25,130,394
(配当等相当額)	(4,356,524)
(売買損益相当額)	(20,773,870)
分配準備積立金	11,127,126
繰越損益金	△ 852,153

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①よりわかりやすい記載を目的として目論見書の特色の分配方針に「分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)」を掲載しました。
- ②純資産残高増大に応じた信託報酬率の引き下げを行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(2017年4月26日)
- ③当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)
(2018年1月1日)
- ④2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

オーストラリア・リート・マザーファンド

《第26期》決算日2017年11月10日

[計算期間：2017年5月11日～2017年11月10日]

「オーストラリア・リート・マザーファンド」は、11月10日に第26期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)と連動する投資成果をめざします。原則として、同指数に採用されている全銘柄をその時価総額の構成比に準じて組み入れます。不動産投資信託証券の投資比率は、原則として高位を維持することとします。ただし、資産規模の制約により、全銘柄を保有しない場合があります。対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投信指数先物取引を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	オーストラリア証券取引所に上場されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)		投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
22期(2015年11月10日)	14,070	△ 6.7	3,294,085.37	△ 6.6	98.6	1.0	6,365
23期(2016年5月10日)	14,901	5.9	3,499,784.64	6.2	98.4	1.3	5,946
24期(2016年11月10日)	14,078	△ 5.5	3,317,841.89	△ 5.2	98.4	1.3	5,472
25期(2017年5月10日)	16,325	16.0	3,809,131.76	14.8	98.3	1.7	5,769
26期(2017年11月10日)	17,319	6.1	4,031,997.02	5.9	98.6	1.3	5,427

(注) S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所の上場不動産投資信託の値動きを示す代表的な指数の1つです。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)とは、S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x (配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x はS&P Dow Jones Indices LLC (「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)		投 資 信 託 不 動 産 組 入 比 率	先 物 指 数 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2017年5月10日	円	%		%	%	%
	16,325	—	3,809,131.76	—	98.3	1.7
5月末	15,902	△2.6	3,710,333.75	△2.6	98.6	1.3
6月末	16,244	△0.5	3,818,675.44	0.3	97.0	2.1
7月末	16,104	△1.4	3,786,129.01	△0.6	97.9	2.0
8月末	16,036	△1.8	3,783,369.46	△0.7	97.3	2.6
9月末	16,384	0.4	3,835,495.65	0.7	98.2	1.7
10月末	16,498	1.1	3,860,322.63	1.3	98.0	2.0
(期 末) 2017年11月10日						
	17,319	6.1	4,031,997.02	5.9	98.6	1.3

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

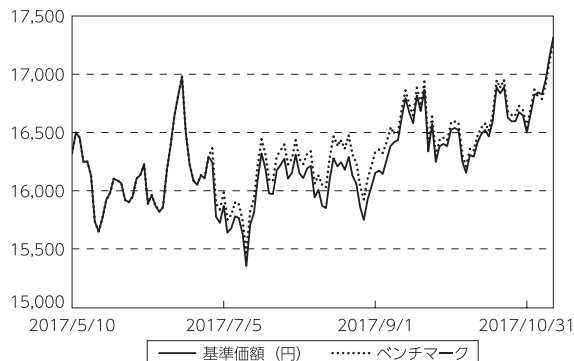
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.1%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.9%)を0.2%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎豪州REIT市況

- ・資源価格の上昇による豪州株式市況の上昇などを受けて、豪州REIT市況(ローカルベース)は上昇しました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首に比べて4.1%の円安・豪ドル高となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、同インデックスに連動する投資成果をめざして、運用を行いました。
- ・不動産投資信託証券の組入比率は高位を保ち、各銘柄の組入比率が原則ベンチマークに準じた比率となるようにポートフォリオを構築しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは5.9%の上昇となったため、カ
イ離は0.2%程度となりました。

	組入比率 要因	銘柄選択 要因	その他の 要因	合 計
ベンチマ ーク とのカイ離	0.0%程度	0.0%程度	0.2%程度	0.2%程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しない
ことがあります。

◎組入比率要因

組入比率による影響は0.0%程度でした。

- ・期を通じてファンドの資産のほぼ100%を
REIT（先物を含む）に投資しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金な
どを若干保有しました。

◎銘柄選択要因

銘柄選択による影響は0.0%程度でした。

◎その他の要因

その他の要因による影響は0.2%程度でした。

プラス要因	過去に割り当てられた非上場株式 の清算分配金等	計 0.4%程度
マイナス要因	配当課税・売買コスト・保管料等	計 Δ0.2%程度

○今後の運用方針

- ・ S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x
（配当込み、円換算ベース）に採用されている不
動産投資信託証券を主要投資対象とし、同イン
デックスに連動する投資成果をめざして、運用
を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年5月11日～2017年11月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投 資 信 託 証 券)	1	0.008	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.005)	
(b) そ の 他 費 用	3	0.021	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	(3)	(0.021)	
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	4	0.029	
期中の平均基準価額は、16,194円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年5月11日～2017年11月10日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
VICINITY CENTRES	—	—	172	460
ABACUS PROPERTY GROUP	18	68	15	51
CHARTER HALL GROUP	—	—	24	133
CROMWELL PROPERTY GROUP	—	—	67	65
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	—	—	38	85
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	—	—	13	43
NATIONAL STORAGE REIT	—	—	26	40
SCENTRE GROUP	—	—	280	1,160
IRON MOUNTAIN INC-CDI	—	—	1	73
VIVA ENERGY REIT	6	16	17	39
CHARTER HALL LONG WALE REIT	81	348	1	6
GPT GROUP	—	—	94	468
MIRVAC GROUP	—	—	195	433
STOCKLAND	—	—	126	562
WESTFIELD CORP	—	—	100	801
DEXUS	16	165	41	397
BWP TRUST	—	—	25	77
INVESTA OFFICE FUND	—	—	93	421
CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	17	72
GOODMAN GROUP	—	—	83	687
小計	123	598	1,439	6,084

(注) 金額は受渡代金。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
不動産投信指数先物取引	671	698	—	—

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年5月11日～2017年11月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	147	4	2.7	797	55	6.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年11月10日現在)

外国株式

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…マルタ) BGP HOLDINGS PLC	百株 152,715	百株 152,715	千ユーロ —	千円 —	各種金融
合 計	株 数 銘 柄 数 < 比 率 >	152,715 1	152,715 1	— <-%>	

(注) 「BGP HOLDINGS PLC」は、2009年8月6日権利落ちで、当ファンドが保有している「GPT GROUP」の株主に割り当てられた非上場株式です。「BGP HOLDINGS PLC」とは「GPT GROUP」が出資する不動産投資会社ですが、この度同社清算に伴い株券が割り当てられたもの。約3年をかけて事業清算した後、同社株主に対して清算分配金(金額は未定)支払いが予定されています。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%	
VICINITY CENTRES	1,878	1,706	4,743	413,105	7.6	
ABACUS PROPERTY GROUP	165	168	686	59,812	1.1	
CHARTER HALL GROUP	266	241	1,494	130,113	2.4	
CROMWELL PROPERTY GROUP	737	670	683	59,524	1.1	
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	414	376	885	77,116	1.4	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	144	131	451	39,318	0.7	
NATIONAL STORAGE REIT	291	264	398	34,712	0.6	
SCENTRE GROUP	3,061	2,780	11,511	1,002,558	18.5	
IRON MOUNTAIN INC-CDI	17	15	835	72,754	1.3	
VIVA ENERGY REIT	238	227	492	42,920	0.8	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	—	79	334	29,148	0.5	
GPT GROUP	1,032	937	4,949	431,022	7.9	
MIRVAC GROUP	2,130	1,935	4,856	422,983	7.8	
STOCKLAND	1,382	1,256	5,840	508,655	9.4	
WESTFIELD CORP	1,099	998	8,086	704,269	13.0	
DEXUS	552	527	5,270	459,003	8.5	
BWP TRUST	277	252	785	68,379	1.3	
INVESTA OFFICE FUND	353	259	1,194	104,061	1.9	
CHARTER HALL RETAIL REIT	189	172	709	61,759	1.1	
GOODMAN GROUP	915	831	7,252	631,606	11.6	
合 計	口 数 ・ 金 額	15,148	13,832	61,463	5,352,827	
	銘 柄 数 < 比 率 >	19	20	—	< 98.6% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

●SCENTRE GROUP (期末組入比率18.5%)

①信託の概要

WESTFIELD GROUPの再編に伴い、2014年6月に形成されたリートであり、S&P/ASX 200 A-REIT Indexにおいて約19%を占めます。

豪州国内およびニュージーランドのショッピングセンター等を所有しています。

②1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。
ホームページアドレス <http://www.scentregroup.com/>

●WESTFIELD CORP (期末組入比率13.0%)

①信託の概要

WESTFIELD GROUPの再編に伴い、2014年6月に形成されたリートであり、S&P/ASX 200 A-REIT Indexにおいて約13%を占めます。

米国やイギリスなどにショッピングセンター等を所有しています。

② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。
ホームページアドレス <http://www.westfieldcorp.com/>

● GOODMAN GROUP (期末組入比率11.6%)

① 信託の概要

物流施設と商業施設の所有・開発・管理を行うリートであり、S&P/ASX 200 A-REIT Indexにおいて約12%を占めます。

豪州国内だけでなくアジア、欧州などにも事業を展開しています。

② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。
ホームページアドレス <http://www.goodman.com/>

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
外国	不動産投信指数先物取引	ASXAREIT	百万円 73	百万円 -

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○ 投資信託財産の構成

(2017年11月10日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
投資証券	千円 5,352,827	% 97.7
コール・ローン等、その他	127,732	2.3
投資信託財産総額	5,480,559	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (5,429,283千円) の投資信託財産総額 (5,480,559千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=87.09円		
--------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年11月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,493,619,641
コール・ローン等	112,100,125
投資証券(評価額)	5,352,827,951
未収入金	15,711,345
未収配当金	901,387
差入委託証拠金	12,078,833
(B) 負債	66,122,574
未払金	13,060,700
未払解約金	53,061,792
未払利息	82
(C) 純資産総額(A-B)	5,427,497,067
元本	3,133,813,986
次期繰越損益金	2,293,683,081
(D) 受益権総口数	3,133,813,986口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,319円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,533,920,091円
 期中追加設定元本額 138,584,234円
 期中一部解約元本額 538,690,339円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.7319円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 欧豪リートファンド(毎月決算型)	864,505,203円
eMAXIS 豪州リートインデックス	115,527,551円
オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	2,153,781,232円
合計	3,133,813,986円

○損益の状況 (2017年5月11日～2017年11月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	149,734,716
受取配当金	149,499,127
受取利息	243,086
支払利息	△ 7,497
(B) 有価証券売買損益	165,530,778
売買益	337,783,906
売買損	△ 172,253,128
(C) 先物取引等取引損益	△ 1,362,267
取引益	6,833,647
取引損	△ 8,195,914
(D) 保管費用等	△ 1,122,172
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	312,781,055
(F) 前期繰越損益金	2,235,160,754
(G) 追加信託差損益金	84,599,369
(H) 解約差損益金	△ 338,858,097
(I) 計(E+F+G+H)	2,293,683,081
次期繰越損益金(I)	2,293,683,081

- (注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。